



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所ユーリード札幌福祉事業所	事業所番号	0110507027
住所	札幌市豊平区月寒中央通1丁目2-5マンションバスチャール1階	管理者名	前 裕子
電話番号	011-600-6577	対象年度	R7年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所 北豆印商店街 どさんこシェフ</p> <p>実施日程 R6.12.1~R8.3.31</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 飲食店での調理補助。</p> <p>利用者数 等 2名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <ul style="list-style-type: none">調理補助を通して、利用者の作業スキル、コミュニケーションスキルなどの向上の促進。地域の障害者への理解力を上げる場の提供。企業の利益向上、販路拡大。 <p><成果></p> <p>実施した結果</p> <ul style="list-style-type: none">実際の経験を通して、利用者の技術の向上、自身につながった。 <p>得られた成果</p> <ul style="list-style-type: none">売上の向上。販路拡大。 <p>課題点</p> <ul style="list-style-type: none">キッチンの広さや販売時間帯などから、参加できる利用者に制限が出てしまうこと。	

連携先の企業等の意見または評価

連携先の企業等の意見または評価			
<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>日々の調理業務において、衛生面や安全面に十分配慮しながら、責任を持って業務に取り組む姿勢、安定して作業を継続していた。</p> <p>また、提供された食事は多くの人の生活を支えるものであり、その一端を担うことで、地域や周囲の人々への貢献につながっている。自身の役割を果たすことを通じて、社会の中で必要とされる存在であることを実感しながら取り組めて</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>今後の課題としては、作業の精度やスピードのさらなる向上を目指し、状況に応じた柔軟な対応力を身につけていくことが期待される。また、調理工程全体の流れを意識し、自発的に動く場面を増やしていくことで、より主体的な業務への参加や一般雇用+B50につながると考えられる。</p>			
連携先企業名	株式会社フェイスクリエイション	担当者名	酒井 俊樹